

東日本大震災 連合救援ニュース

被災者の皆さまに心から
お見舞い申し上げます。

発行 連合災害対策救援本部

電話 03-5295-0539 FAX 03-5295-0547 soshiki@sv.rengo-net.or.jp
日本労働組合総連合会(連合) <http://www.jtuc-rengo.or.jp/>

1. 被災地復興のための雇用のあり方について、 日本人材派遣協会と協議

連合は、本日、日本人材派遣協会(以下、協会)との今年2回目となる協議を開催し、震災後の派遣労働を取り巻く状況や、被災地復興に向けた雇用のあり方などについて協議を行いました。

冒頭、南雲事務局長は、「3.11の震災発生を受けて、連合は災害対策救援本部を立ち上げ、この間、ボランティア派遣、カンパ、政府・政党、経営団体への要請等に取り組んできた。計画停電に伴う諸問題についても、タイムリーな行政対応を行ってきたつもりである。引き続き、貴会とも意見交換しつつ対応を進めていく」と述べました。

これを受け、協会の坂本仁司会長は「震災発生以降、派遣スタッフと内勤社員の安否確認等の対応を行うとともに、連合からの要請も踏まえ、入社困難となった派遣スタッフへの賃金や休業手当の支払努力を行ってきた。厚生労働大臣から協会に『官民一体での就労支援』について要請を受けたことは重く受け止めており、復興の取り組みの中で、被災地内外を含めた働き方がどうあるべきか、連合と意見交換をお願いしたい」と述べました。

続いて、協会と連合の双方から、派遣労働を中心とした震災発生以降の雇用・労働条件確保の取り組みについて報告がなされた後、前回確認した3つの検討項目(派遣労働者の労働条件・就業環境の向上、派遣労働者のスキルアップ、キャリアアップ、派遣元・派遣先に対するコンプライアンスの強化)を踏まえつつ、当面、震災からの復旧・復興に向けた課題を中心に両団体が取り組むべき課題を議論することを確認しました。

連合は、日本生産技能労務協会との間でも、今月22日に協議を行う予定です。

2. 海外の仲間の思いが詰まった連合旗が、総評会館に！

連合救援ニュース NO.19、21 で紹介した、国際労働組合連合 (ITUC) 各国およびILOアジア太平洋地域総局の皆さんからの寄せ書きが、本日から総評会館 1 階のロビーに展示されています。海外の仲間の思いが伝わる寄せ書きですので、総評会館にお立ち寄りの際は、是非ご覧ください。



寄せ書きは会長メッセージとともに、総評会館 1 階ロビー(教育文化協会前)に展示されています。

**風評に惑わされず、正確な情報に基づき、
被災地商品を購入することで、支援しよう！！**



救援カンパもよろしくお願いします！